



【お知らせ】

○メールマガジン第40号（12月1日）

先日京都府・秋田県保護司会連合会 YouTube ライブ配信を視聴しました。

令和4年度京都府保護司会連合会特別研修会

<https://kyoto-fuhoren.com/>

第31回東北地方更生保護大会・第55回秋田県更生保護大会

[https://www.youtube.com](https://www.youtube.com/watch?v=n3FP4sJAvNY)

[/watch?v=n3FP4sJAvNY](https://www.youtube.com/watch?v=n3FP4sJAvNY)

これらは会場参加とYouTube配信のハイブリッド開催で、兵庫県に居る保護司はホームページ記載のURLから事前申込もなく自由に参加できました。画像は鮮明で、スクリーンショット「略称スクショ」（パソコンやスマホの画面を画像ファイルとして保存できる機能）でメモとして幾つかのスライドを残しました。なお、京都府保護司会連合会特別研修会は神戸保護観察所からの保護司専用ホームページ・東灘区保護司会宛「メッセージボード」そして東北地方更生保護大会は秋田県保護司会連合会 Facebook から知りました。

このようにライブ配信は、全国津々浦々の更生保護サポートセンターあるいは自宅で、しかも都合の良い日時に自主研修できるものです。

是非とも、都道府県保護司会連合会が主催する更生保護大会の講演や研修会をライブ配信し、全国保護司連盟ホームページ「保護司会連合会からのお知らせ」（新設）に投稿下さることを願っております。

○11月29日 異動の挨拶とお礼 住吉支部 泉川謹之助保護司

この度神戸から高知県室戸市へ引越しすることになり東灘保護司会を一旦やめることになりました。東灘住吉支部では4年間お世話になり大変感謝しています。初めて保護司の委嘱を受けスタートした頃は不安でいっぱいでした。でもまわりの先輩方の暖かい支えにより不安は吹き飛びました。大きく不安を抱えることなくこれまでこられたのも周りの支えのおかげだと思っています。

これからは高知県に籍を移して活動を続けるつもりです。また神戸に帰ってくることになるかもしれません。その時はまたよろしくお願い致します。これからもご健康に気をつけられ、ますますご活躍されることを祈念いたします。ありがとうございました。

【情報収集コーナー】

更生保護法人 日本更生保護協会 主催

令和4年度 類型別処遇 解説研修のご案内

この度、当協会では、**Zoomでの研修**を開催します。この研修では、令和3年3月に法務省保護局観験課により作成された「類型別処遇ガイドライン」に添って、類型ごとに解説する講義を行います。令和4年度は「性犯罪類型」をテーマに、近畿管内保護司の皆さんを対象として実施します。

令和5年 1月27日(金) 午前10時から 11時30分

「性犯罪事犯者への処遇」

新たなプログラムの概要、再発防止計画（セルフ・マネージメント・プラン）、また、セルフチェックシートの使用方法等についてお話しします。

参加 無料

講 師 法務省保護局観験課

参加資格 保護司

定 員 60名
（定員を上回る申込みがあった場合は、抽選とさせていただきます。）

申込方法は裏面をご確認の上、お申込みください。

【地域からの頼り】

○11月4日 大森保護司投稿（中央区保護司会）

昨日は区役所で定例研修会でした。久しぶりに司会をしました。



【会員の投稿（保護司関連の話）】

○11月8日 京都府保護司会連合会特別研修 14時からYouTube Liveで参加しました。

「生き直す」テーマで。「高知さんの過去を価値に変えて欲しい。私達と一緒に話しをして下さい」というスポンサー田中紀子さんとともに高知さんは

- ・自分の生い立ちを隠さず語る
 - ・自分の考え方のクセを明らかにする
 - ・そして、過去を振り返る。母親のルーツを探ることで謎が解けた
- そこまでやって「自分を変えることができ、本当

の生き方に気づいた」と語る。
この自叙伝を、高知さんと田中さんの掛け合いできめ細かく語られた。
依存症支援はここまで大変なことであるとは思っていなかった。
とても意義ある講演会でした。京都府保護司会連合会の皆様、ありがとうございました。(和田保護司投稿)



○11月11日 第31回東北地方更生大会・第55回秋田県更生保護大会
第31回東北地方更生大会・第55回秋田県更生保護大会の講演
水の再生と循環の物語

～下水再生水を活用した米づくり～

講師 秋田工業高専 准教授・博士(工学) 増田 周平氏

をYouTubeライブ配信で参加しました。化学肥料を使わずに、窒素リンを含有する下水再生水を活用して酒米栽培し日本酒を醸造する、高専学生の取組を紹介。更生保護大会式典はどれも全国一律のようだが、講演は「所変われば品変わる」で興味深いテーマでした。しかも「水平展開」という懐かしいことばも聞きました。是非とも、ライブ配信の水平展開をお願いしたい。(和田保護司投稿)



○11月12日 ほんわかキッチン(川西保護司)



本日子供食堂無事に開催できました。BBS会から3名内甲南大学生2名が参加下さり、79食のご予約頂きました。

○12月13日 前田忠弘先生講演会のご案内

樋口尚子さんはTadahiro Maedaさんと一緒にいます。
★お風に入り・2時間★

前田先生の最終講義を兼ねての講演会があるそうです。本当は年明けになる予定でしたがコロナのこともあり早まりました。
前田先生は、甲南大学法学部の卒業生でもあります。
前田先生にゆかりのある方は申し込みできますので、ゼミ生、法学部に所属された方、もしくは前田先生の同級生の方などその他ぜひ。
公開にしますのでシェアしていただいて結構です。


前田忠弘先生講演会のご案内

2022年度法学会講演プログラムとして、下記のとおり、前田忠弘先生(甲南大学名誉教授)の講演会を開催します。
2021年度に実施できなかった最終講義を兼ねて、前田忠弘名誉教授に、刑事法学の将来像、あるいは甲南大学法学部での教育経験についてのお話を伺います。奮ってご参加ください。

1. 講演題目
「刑事司法と福祉～大学生生活50年をふりかえって～」
2. 日時
2022年12月13日(火)15:00～
3. 会場・定員
会場：岡本キャンパス甲友会館
定員：100名程度(先着順)

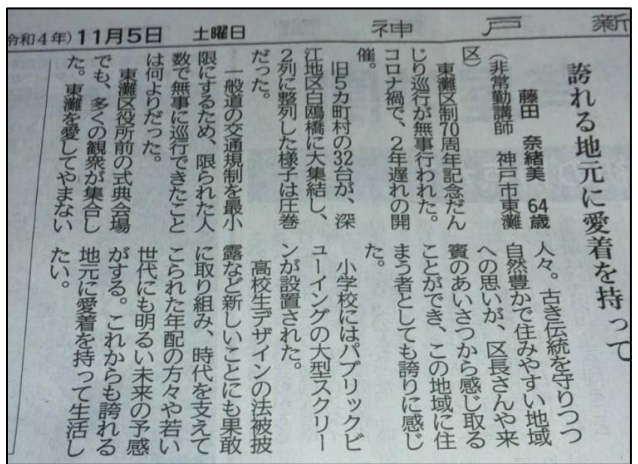
(申し込み方法)
参加を希望される方はメールにて申し込みを受け付けますので、下記の手続きで12月4日(日)までに、ご連絡をお願いいたします。

- ・宛先:右側のQRコードを読み取ってください
mailto:staff@office@kan-konan.comを入力
- ・件名:「前田先生講演会参加」を入力
- ・内容:「学生の方=学籍番号、氏名を入力
教職員の方=氏名を入力



【会員の投稿(東灘に関するなんでも話)】

○11月5日 神戸新聞「誇れる地元に愛着を持って」藤田保護司投稿



○11月23日 FACEBOOK(道谷保護司)

昨日の「なんでやねん!?!」、いかがでしたか? ご覧いただいた多くの方から、メッセージをいただき、ありがとうございました。

昨日の疑問は、「神戸の公園に石がゴロゴロほったらかしなの、なんでやねん!?!」で、神戸市東灘区の住吉川周辺の公園の中にあるほったらかされた石の謎を解明しました。番組でも解説しましたが、「ほったらかされた石」の正体は、1938年(昭和13)7月3日から5日にかけて、住吉川を中心六甲南麓の阪神間を襲った阪神大水害の爪痕でした。この水害は、当時住吉川沿いに居(倚松庵)を構えていた文豪・谷崎潤一郎も経験しており、彼の代表作『細雪』にもその様子が描写されています。

番組で、JR 住吉駅をスタートした古川アナと塚田さんが最初に向かった公園「住吉本町公園」ですが、ここはもともと住友財閥のオーナー・住友家の本宅があったところ。1925年（大正14）に住友家15代目の当主・住友吉左衛門友純が本邸を構えました。また、次に向かった大きな石や挽き臼のあった「住吉川東緑地」は、1908年（明治41）に建てられた日立グループの創設者・久原房之助の邸宅があった場所です。このように住吉川上流周辺には、当時の日本を代表する大企業のオーナー社長が、数多く本宅を構えていたところでした。しかし、番組でも、少し解説しましたが、こうした邸宅の多くは、阪神大水害で流れてきた土砂で大きな被害を受け、水害後、オーナー達はこの地から去って行ってしまい、邸宅跡の多くは放置状態のままです。このため、上流から流れてきた石がそのまま残されてしまい、のちにそれを公園にするときそのまま利用したので、映像で映っていたような感じになったのです。

謎解きの答えは、芦屋川でしたが、私が電話で「川の左右をよく見てください」と言ったヒント（本当は、川の左右の護岸の違いに気付けば正解にたどり着いたのですが・・・）、実は、二人がたどり着いた橋の下にあった多くの石の群れを想定したのではありませんでした。私が二人に間違えてもらいたかったものは、川の東にある「徳川大坂城の芦屋川扇状地採石場」という史跡看板でした。ここにたどりついて、住吉川周辺に落ちていた石は、残念石だという誤答を導こうと策略を練っていたのですが、残念ながらかすりもせず、想定外の答えになってしまいました（なお、現在のところ、住吉川上流に、徳川大坂城の採石場があったことは確認されていないので、住吉川周辺に残念石がころがっていること自体おかしいのですが・・・）。

このように、準備段階では、担当ディレクターと、綿密な打合せをして、二人がどのような答えを導き出すか、いくつかの想定問答集を用意するのですが、今回も全く役に立たず、これまでと同様、その場で臨機応変に解説するということになってしまいました。正直、橋の下の構造物を答えにするとは思ってなかったのですが、現地では少々焦りましたが・・・ちなみに、二人には、ロケに行く直前、タイトルと行く場所だけは知らせますが、内容については、全く教えておらず、毎回、自力で二人が答えを考えています。



Tver での見逃し配信、今日の午後1時以降から（1週間）視聴できるよう。朝日放送「news おかえり」のホームページにリンクが貼ってあります。こちらから、ご覧ください。

<https://www.asahi.co.jp/news-okaeri/>

【事業報告】

○第4回オンライン自主研修のご案内

令和4年度 東灘区保護司会
第4回オンライン自主研修のご案内

【教材】

〔令和4年度〕
近畿地方保護司代表者協議会
をZoomで配信します！

日 時
令和4年11月15日(火)
午後1時15分開会

ミーティングID
パスコード
11月9日メール済み

11月9日(木) 11:04「近畿地方保護司代表者協議会ZOOM配信のお知らせ」メールをご確認ください。

【自主研修の要領】
ご覧になった感想、意見を100字程度にまとめて
東灘区保護司会広報部会宛
「所属支所」「氏名」「機軸月日」を記入してメールください。（支所表による代行メールでも結構です）
送付期限は令和4年11月30日(水)です。（期限遵守と100字程度の感想・意見は必須です）

○第5回オンライン自主研修のご案内

令和4年度 東灘区保護司会
第5回オンライン自主研修のご案内

【教材】いつでもYOUTUBEで視聴できます

令和4年度
京都府保護司会連合会特別研修会

講演
依存症支援に高知東生氏
必要なこと

対談
高知 東生 (たかちのひさる) 氏
田中 紀子 (たなかのりこ) 氏

<https://youtu.be/yvvKmcS-ANU>

「京都府保護司会連合会」で検索

【自主研修の要領】
ご覧になった感想、意見を100字程度にまとめて
東灘区保護司会広報部会宛
「所属支所」「氏名」「機軸月日」を記入してメールください。（支所表による代行メールでも結構です）
送付期限は令和4年12月15日(木)です。（期限遵守と100字程度の感想・意見は必須です）

○うおっ子スポーツデー

11月5日(土) 8時45分～12時15分
魚崎小学校 うおっ子スポーツデー
行ってきました

晴天の中、子どもたちの元気な姿を見て
こちらでも元気をもらってきました。

コロナの終わりが見えない中
先生方も工夫をされての競技・演技だったと思います
しいて言えば6年生の「よさこい」は
掛け声があってもよかったかなーって思いました
(長束保護司投稿)



○本山支部会

日時 11月5日(土) 10:00~11:20
場所 東灘区更生保護サポートセンター
出席者 和田、山下、川西、石田、藤田、井上、
大西、中瀬保護司
議題

・連絡事項

- ホームページだより(11月号)
- 作文コンテストについて
- 第70回兵庫県更生保護大会について
- 10月23日SST自主研修会について
- 令和5年新年互礼会について
- その他

今回も対象者の処遇について意見交換が行われた。(和田保護司投稿)



○本庄支部会

日時 11月5日(土) 18:00~18:40
場所:深江会館
出席者:大谷、梶井、小野、永島、谷口、安田、
藤山、椎野保護司(以上8名)
議題・連絡事項

- ・新任、退任保護司について
- ・来年の新年ご礼会開催について
- ・社会を明るくする運動 作文について
- ・定例研修について
- ・表彰について
- ・研修内容の提案事項について
- ・その他 (椎野保護司投稿)



○魚崎支部会

日時 11月5日(土) 18:30~20:00
場所 魚崎西町会館
出席者 石畠、宮田、西口、清原、石岡、板井、
大谷、長束保護司



議題

①連絡事項

- ・更生保護こうべ
- ・ホームページだより

②新年互例会について

- ・日時 令和5年1月18日(水)
午後5時30分~ 新年研修会
午後6時00分~ 新年互例会
(新年情報交換会)

場所 ホテルプラザ神戸 11階光の間

参加確認 令和4年12月20日(火)

最終確認 令和5年1月5日(木)

③作文コンテスト・エッセイコンテストの受賞者について

- ・東灘区優秀作品 向洋小学校 6年生
- ・東灘区佳作品 魚崎小学校 6年生
- ・東灘区佳作品 魚崎中学校 2年生

④第70回兵庫県更生保護大会

- ・西口 敦子 : 近畿地方更生保護委員会 委員長表彰
- ・長束 幸造 : 神戸保護観察所長功労表彰
- ・板井 裕二 : 兵庫保護司会連合会 会長表彰

⑤第3回 地域別定例研修

- ・11月17日(木)13:30~ 東灘区役所
「犯罪被害者の心情等を踏まえた処遇
」~しよく罪指導の在り方~

⑥情報交換 (長束保護司投稿)

○11月9日 更生保護就労支援シンポジウム
山下、高橋保護司が参加しました。(山下保護司
投稿)



日時 11月15日(火)13:10~16:10分
場所 ZOOM
参加者 和田会長
全体では14~18名

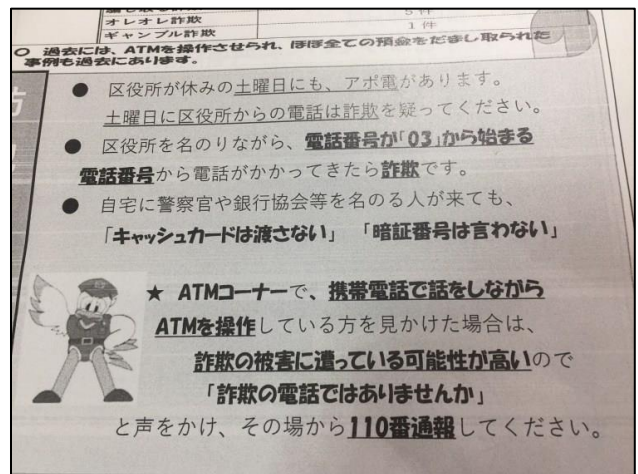
今回は、集合・対面式(ホテルグランヴィア京都)で行われるが、コロナ禍の残存状況を鑑みて例年の3分の2の規模に縮小。また、協議会等の開催形式の多様化を見据えて、ZOOMによりライブ配信がされました。いろいろと理由があると思いますが、参加者MAX18名には驚き!!

○第3期地域別定例研修会

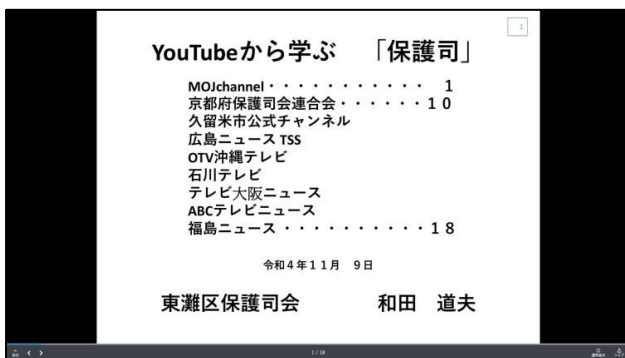
日時11月17日(木)13:30~15:30
場所 東灘区役所 4階 会議室

① 特別研修

東灘警察署生活安全課課長から
東灘区内で特殊詐欺被害が多発
とのことで、特殊詐欺被害発生状況および防犯ポ
イントについて説明を受けました。



○11月9日 YouTube から学ぶ 「保護司」



② 第3期研修テーマ

「犯罪被害者の心情等を踏まえた処遇
~しよく罪指導の在り方~」

講師 渡部主任観察官

パワーポイントを用いて解説がありました。最後に各専門部会を開催しました。(和田保護司投稿)



○令和4年度近畿地方保護司代表者協議会



○関西国際大学との連携活動

サービスラーニング「保護司へのインタビュー」
 日時 11月19日(土) 13:30~14:40
 場所 関西国際大学山手キャンパス2号館

出席者 インタビュー学生15名
 保護司 6名

2班に分かれてインタビューを受けました。
 保護司になったきっかけ、保護司をすることによる価値観の変化、やりがい、印象に残ったエピソード、今後の抱負・・・矢継ぎ早の質問、とても濃い内容で、私たちも「振り返り」として有意義な一時でした。(和田保護司投稿)



○令和4年度 三者連携強化研修



日時 11月25日(金) 13:30~16:00
 場所 神戸保護観察所 1階会議室
 出席 東灘区 藤田、米倉、BBS会員、
 他の地区の方、13名

研修内容

- 参加者の自己紹介・活動報告に続き、
- ①ケース検討+発表、
 - ②三者連携の現状と課題について
 グループ討議+発表、

③今後の連携について、グループ討議

保護司・更生保護女性会・BBS会の皆さまとたくさん意見交換ができました。他地区の方々との情報交換もできました。

学習支援、ともだち活動、こども食堂、サービスラーニング、他、BBS会の若い方と直にお話し出来て、とても学びの多い有意義な研修でした。
 (米倉保護司投稿)

○東灘区広報紙コミコミ2022年12月号 “社会を明るくする運動” 作文コンテスト (東灘区) 受賞者決定

第72回“社会を明るくする運動”作文コンテスト(東灘区)受賞者決定
 日常の家庭生活、学校生活の中で体験したことを基に、犯罪・非行のない地域社会づくりや犯罪・非行をした人の立ち直りについて考えたこと、感じたことなどを題材に、1780点(区内の小中学生を対象)の応募の中から以下の6人が受賞されました。

	作品名	お名前(敬称略)
最優秀賞	「犯罪や非行のない安心安全で明るい町へ」	阪田 夏帆 (神戸市立住吉小学校6年)
	「無くならない悲しみ。」	奈良 花奏 (神戸市立住吉中学校2年)
優秀賞	「現代社会における、犯罪を犯してしまった人の今後の人生」	大西 颯子 (神戸市立向洋小学校6年)
	「社会を明るくする運動」	村川 未希翔 (神戸市立御影中学校1年)
佳作	「社会を明るくする人との距離」	小津 みのり (神戸市立魚崎小学校6年)
	「守る責任」	嶽元 佳穂 (神戸市立魚崎中学校2年)

“社会を明るくする運動”東灘区推進委員会事務局
 (東灘区保護司会) ☎772-9091 ☎779-7079
 ✉higashinadaku.72shamei@gmail.com
 “社会を明るくする運動”東灘区推進委員会HP 詳細はこちら

○11月27日 本山支部 区内一斉清掃(中之町公園)

快晴で気持ちが良いです。少年野球チームの子ども達も参加し、盛況なお掃除でした。山下・石田保護司が参加。(石田保護司投稿)



○11月7日「区長お散歩日記」で「作文コンテストの表彰式」が紹介されました

区長八十八歩目(11月7日)

第72回“社会を明るくする運動”作文コンテストの表彰式が、初めて開催されました。“社会を明るくする運動”については、これまでも犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動として（65歩目）でもとりあげましたが、歴史だけでなく、コロナ禍においては、さらに意義のある活動と感じます。

この運動を少しでも広く、特に若い世代に知ってもらい、考えてもらえればということで、作文コンテストが開催されてきました。今年は初めて、表彰式を区役所で開催いたしました。学校関係者やご家族にも、改めてこの活動を深めてもらえればという想いで実施しました。応募作品は、区内の小学生の部1153作品、中学生627作品もあり、その中からそれぞれ3作品が最優秀賞他に選ばれました。



犯罪防止のために夢や幸せということを一人ひとりが見つめ直そうという内容や、更生者の社会の受け入れに着目したものなど、考えさせられる内容となっていました。

今年の、テーマも「#生きづらさを生きていく。」（参照：法務省 https://www.moj.go.jp/hogo1/kouseihogoshinkou/hogo03_00103.html）です。

社会を明るくするためには、唯一の方法があるわけではないと思います。様々な立場で役割と責任を果たしていくことだと思います。

トップ

全国保護司連盟

- ▶ 理事長挨拶/
全国保護司連盟紹介
- ▶ 定款/収支決算

保護司とは

- ▶ 保護司活動
/歴史/組織
- ▶ 保護司になるために
- ▶ 保護司の現況
- ▶ 保護司のパンフレット
- ▶ 保護司会リンク

サポートセンター

- ▶ サポートセンター紹介

東灘区保護司会（兵庫県）が 関西国際大学の秋学期プログラムを担当しました。

東灘区保護司会では、関西国際大学「サービスマーケティング」の秋学期プログラム「BBS活動を通して学ぶ地域の更生保護2（単位数1）」を春学期に続いて担当しました。

この授業は地域での貢献活動により、社会との関わり方や、地域・社会の課題発見などを通じて、これからの学びにつなげるというものです。

10月29日キックオフミーティングで履修生15名に「保護司会、更生保護女性会、BBS会の活動」を紹介しました。

11月19日「保護司へのインタビュー」で、保護司6名が2班に分かれてインタビューを受けました。保護司になったきっかけ、保護司をすることによる価値観の変化、やりがい、印象に残ったエピソード、今後の抱負・・・矢継ぎ早の質問、とても濃い内容で、私たちも「振り返り」として有意義な一時でした。

このプログラムでは、これらのほか「子ども食堂」「東灘地区青少年協議会主催のイベント」でのボランティア活動などに取り組み、来年には活動発表が行われる予定です。

「聴く」「尋ねる」「行動する」そして「発表する」ことで、短時間ではありますが、かなりのレベルの「学び」が出来るのではないかと期待しております。

2022/11/22

